

御牧の郷だより 第10号

発行 御牧ふれあいの郷づくり協議会 0268-67-3311 編集 広報部会 平成29年7月

「北御牧に生きる～君の名は～」(北御牧小学校運動会 5・6年生 組体操)



僕たちはこの北御牧に生まれ育ち、生活している。運命という赤い糸に導かれて・・・君の名は

一人だった自分に、友達ができる。支え合える仲間ができる。
北御牧の自然や人々は、大きくなっていく僕たちを見守ってくれている。

○ 田んぼを耕す人。遠くの高い山々。僕の家、周りの家、人々。

夏、木は更に大きくなる。御牧ドカンコでは沢山の花火があがる。たくさんの作物が育つ。

御牧原台地と八重原台地は収穫の時期を迎える。鹿曲川は水をたたえ流れていく。

遠くに見える山々。5年生で友達と力を合わせて登った山、烏帽子。



豊かな水の源蓼科山、力強くそびえたつ浅間山。

収穫の秋。川で魚が跳ねる。人々の喜び。

沢山の大自然に見守られながら、私たちは育つ。

私たちは仲間と心をつなげ、運命の赤い糸を探しながら、これからも大好きな北御牧で育っていきます。

大好き、北御牧。大切な、北御牧



10号もくじ

P1 TOP NEWS 北御牧小運動会 組体操「北御牧に生きる」

P2 地域ビジョン まる屋でいろいろ/小学5年生が田植え体験

P3 天空の芸術祭2017 参加アーティスト、続々決定!

P4 北御牧あれこれ 朗読劇「家族草子」大成功/チーム 10000 の瞳始動

めざそう!人口5000人をキープ!

10年後も
いちまん
ひとみ
10000の瞳

みんなが生きがいをもって、笑顔で暮らせる地域にしよう

芸術むら公園の芝生広場で、8月までの毎月第4日曜日、午前9時から開催されています。参加費は無料、先着40名でどなたでも参加できます。

まる屋では、他に遊具や自転車の貸出、絵本の読み聞かせなども行っています。

みんなで集まれる場所があるっていいですね。北御牧にこんな場所が増えていくといいと思います。

「まる屋」でいろいろ… I

青空ヨガ教室



子どもたちが北御牧で暮らす楽しさを味わえるようにしよう



上の二つの記事は、ビジョンのこの項目とつながります



*最初はうまく植えられるか、植えたら苗が浮かんでしまわないか、心配だったけど、全員で協力しあったから、苗も出ないし、浮かばなかったので良かったです。あの全員でやった田植えのことを、6年や中学になっても忘れたくありません。とても楽しかったし勉強になりました。(I.M)

*田植えはすこし大変だったけど、できたし、いろいろな人と協力できたのでよかったです。(AYAMI)

*足がぬるぬるして気持ちわるかったけど、だんだん慣れてきました。苗を植えているうちに慣れて上手に植えられました。(NAGOMU)

*最初はいった時の感触がおもしろかった。初めての田植えだったけど、かんたんで早くできました。楽しかったです。またやりたいです。(H.O)

*田植えは思ったより大変でした。でもなれると楽しくてこの経験は大人でもつかえそう。

*最初は浮かんじゃったけど、最後はちゃんとできてよかったです。(K)

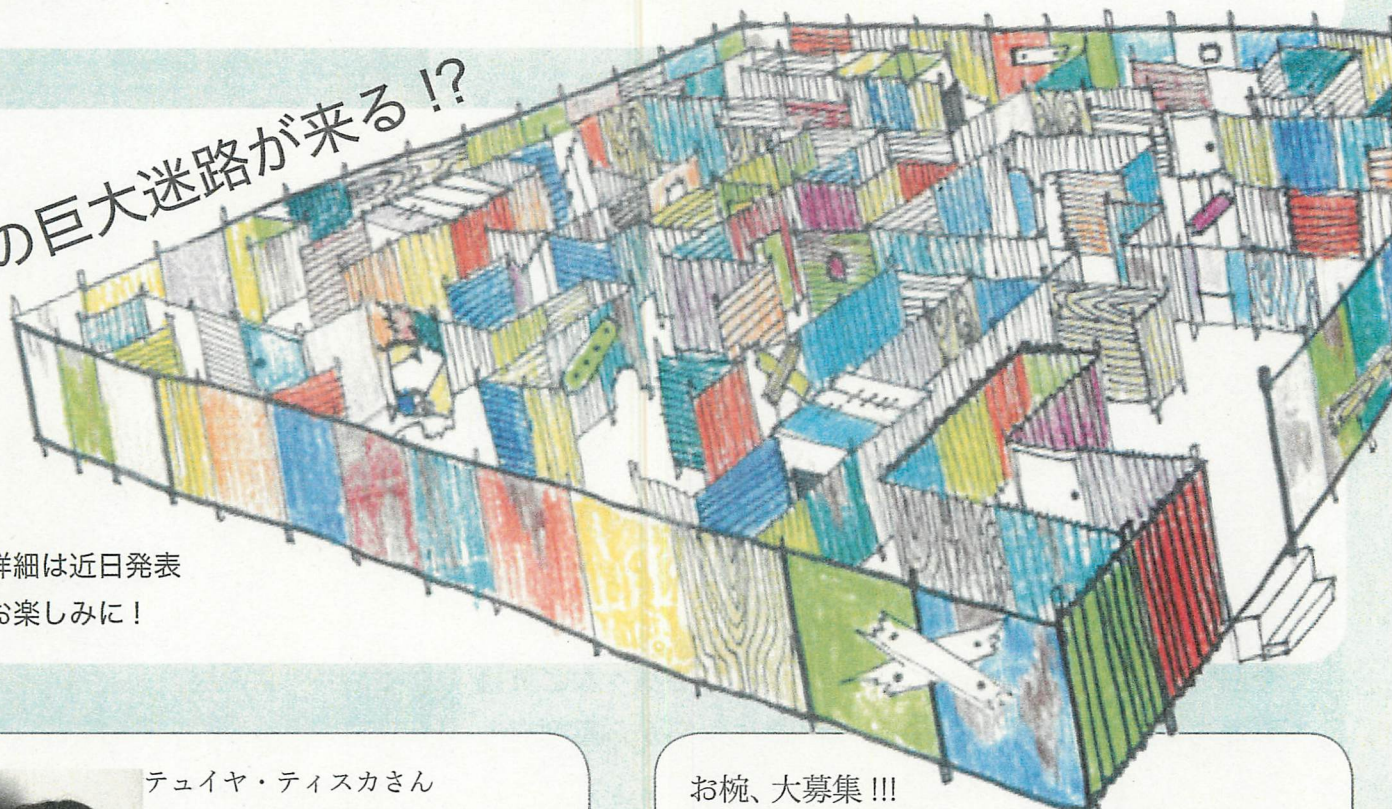
*ぬるぬるしていて動くとき転びそうになったけど、植えるのがとても楽しかった。(M)

*きれいに田植えができたけど、最初はできるかなと不安だった。でも、結果はきれいにできました。とってもいい経験になりました。(M.M)

*どろがぬるぬるして気持ちよかったし、お米が早くできないかなあと待ち遠しくなりました。(T.M)

こんにちは、天空の芸術祭事務局です。今年の芸術祭、概要が少しずつ決まってきました。今回の芸術祭のテーマは「生活は芸術だ」。Life is ART を合い言葉にドンドン盛りあげていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します～。先日7月1～2日に出品作家さん達が東御に来てくれました。普段なら気候のいい北御牧なのですが、あいにくの豪雨。各会場や候補地の池などを回って、作品のプランをいろいろ考えている様子でした。今年の天空は東京藝術大学推薦の作家10数名の作品展示をはじめ、東京藝大デザイン科と東京工業大学とのプロジェクトなどなど、芸術祭を盛りあげる多彩な企画が目白押し。そして遠く北欧のフィンランドからテウイヤ・ティスカさんが、天空の芸術祭のアーティスト・イン・レジデンスで、滞在制作を行う予定です。

天空の巨大迷路が来る!?



詳細は近日発表
お楽しみに!



テウイヤ・ティスカさん

フィンランドのアーティスト、テウイヤ・ティスカさんが天空の芸術祭で、アーティスト・イン・レジデンスに参加します。テウイヤさんは1985年フィンランドのカジャニ生まれ。カジャニはフィンランド内陸部の湖(?)に面した村で、今はエスポーというヘルシンキ郊外の街に住んでいます。テウイヤさんは自然物や織物などさまざまな物を素材にしたインスタレーション作品や、映像の作品をつくっているアーティスト。これまでもベルリンのレジデンスで滞在制作をした経験があるようです。そんなテウイヤさんは東御の養蚕の歴史に興味を持っていただいたようで、北御牧の地域に根ざした歴史に言及した作品をつくってみたいとのこと。天空での活動は芸術祭WEBページなどで紹介していきたいと考えていますので、お楽しみに!

お椀、大募集!!!

今年の芸術祭出品作家さんが、400個のお椀を使って作品をつくる計画を考えています。そこでお椀を大募集いたします。かつて冠婚葬祭や行事などで使われていた「お椀」。ご自宅、職場、公民館などなど、みなさまのまわりで使われなくなったお椀を大募集。返却不要のもので、使っていいよ! あげるよ! といったお椀がありましたら、是非とも頂きたいと考えています。素材はプラスチック、木など問いません。漆器でももちろんOKです。磁器陶器は不要です。

- 集めたいもの=不要になったお椀
(返却不可になりますので、ご注意ください)
- 集める場所=北御牧庁舎
(1階にあるお椀ボックスにお入れください)
- 期間=8月9日(水)18時までをお願いします。

※謝礼などはありません。



ホームページ

サポーター募集中!!! 天空の芸術祭では事務局を手伝っていただけるサポーターを募集しています。内容は、会場整備や作品制作の補助、その他イベント開催などがあります。1日だけからでも大丈夫です。アートの制作現場やイベント開催の実際など、さまざま体験ができるこの機会に是非、ご参加ください。応募は天空の芸術祭WEBサイトやFacebookからもお申込できます。



FACEBOOK

北御牧あれこれ

朗読劇「家族草子」公演 大成功！

去る5月27日(土)、SMAPのデビュー曲をはじめ様々な楽曲の作詞を手がけた、森浩美さん率いる劇団「家族草子」のみなさんが東京からお越しになり、北御牧中学校音楽ホールを舞台に熱い演技で私たちに感動を与えてくださいました。公演は、昼と夜合わせて約600人もの方にご覧いただきました。

演技が進むにつれ、すすり泣きの声が会場のあちらこちらから漏れ聞こえ、公演が終わり会場を出る時には「良かった〜。」「心が温まりました。」「また、是非見たいです。」のたくさんの声をいただきました。

やって良かった…と胸が熱くなりました。「地元の皆さんに、地元の素晴らしいホールで、ホンモノの感動を」という一心でがんばってきた甲斐がありました。

また、公演の最後に北御牧小学校の6年生がステージで森浩美さん作詞の「オリジナルスマイル」を団員さんと歌うことが出来たことも6年生にとっていい思い出となったでしょう。

今回の公演を開催するにあたり、当日まで様々なご支援ご協力をいただいたたくさんの皆さまに、心から感謝申し上げます。

そして会場に足を運んでくださり、ともに「家族草子」の素晴らしい世界にひたり、感動を分かち合えた皆さまにもお礼を申し上げます。ありがとうございました。

家族草子実行委員委員長
北御牧小学校 村山 弘子



舞台の一コマ



北御牧小6年生



劇団「家族草子」のみなさん



スタッフ全員集合

チーム 10000の瞳 (北御牧地域ビジョン推進委員会)

始動!!

「10年後も10000の瞳=人口5000人キープ」が目標の地域ビジョンを実現するための初めの一步を踏み出します。頑張ります。メンバーは随時募集しています。

- 「チーム 10000の瞳」メンバー
- | | |
|-----|--|
| 隊長 | 笹平 達也 |
| 副隊長 | 直井 孝信、井出 容子、小池 淳 |
| 会計 | 荻原 輝久 |
| 隊員 | 坂田 佳江、小池 道子、小林 麻美、
金井美恵子、渡邊 一之、荻原 政夫、
大塚 裕子、唐澤 智、田丸 幸子、
中村 一夫 |

編集後記：北御牧の豊かさは、自然だけでなく人の繋がりがあってこそ…。広報もその一助になればと思います。情報や意見、感想など、どしどしお寄せください。(TM)